

JCI HIKONE

一心一意！ 夢、希望溢れるひこねへ！



近畿地区大会を終えて…山田雅崇 実行特別委員長

9月度例会～全集中！参つの呼吸で連携しよう！！～

～Shiga Eats～ 北村 喜史 氏

発見！ひこねの魅力体験記！

多賀大社 `万灯祭`

近畿地区シニア大会 彦根大会
チャリティコンペ



写真：監事2名から
※左から
川口 義弘
森 公亮

一心不乱！ 2021地区大会 in ひこね！

7月3日、滋賀県は米原市にて近畿地区大会 彦根大会が開催されました。今回は大会を振り返り近畿地区大会実行特別委員長の山田雅崇君にインタビューです！新型コロナウイルス感染症の影響により例年通りの開催とはいかなかった本大会。実際に大会を主管してどうだったのか。彦根青年会議所にとって本大会がどういった意味を成すのか、大会を終えた山田委員長の心の内をご覧ください。

質問：まずは大会が終わって、山田委員長の正直な感想をお聞かせください。

山田：いろいろ至らない点もございましたが、なんとか大会を無事に開催することができ、正直ホッとしています。新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも感染対策をしっかり行えば、これだけ大きな大会を行えるということも解っていただけたのではないのでしょうか。

質問：至らなかった点とはどんな部分でしょうか？

山田：事前準備であったり、メンバーの役割に関する管理の部分であったり。やはり大きな会員大会でありますので、自分がもっとしておけることがあったかなと感じる部分があります…。ただこの経験は無駄にはしません！私たちは次に活かすことができます！

質問：それは2年後に控える彦根青年会議所70周年のことですね？

山田：その通りです。近畿地区大会を通して、私たち彦根青年会議所が学んだことはたくさんあります。大会を主管する側の経験というものは、そうそうある機会ではありません。全ての活動に言えることですが、経験したことを次代に引継ぎ、活かしていかなければいけません。良かったこと悪かったことを含め実りある大会であったと感じています。

質問：最後に実行委員長としての想いと、地区大会に関わっていただいた方々へメッセージをお願いします。

山田：今回、実行特別委員長として経験させていただいたことは、おそらく私の人生の中で最も心に残るものの一つになったと感じております。今後の青年会議所活動、ひいては地域活性化のために、今回の貴重な経験を活かしていければと考えております。最後に大会に関わった全ての方々に改めて御礼と感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。この度は本当にありがとうございました！大会は終わりましたが、また是非この「ひこね」の地に足を運んでください。お待ちしております！



近畿地区大会
実行特別委員会
委員長 山田雅崇 君



一心同体！ 夢、希望溢れる同志たち！

今回は2021年9月6日に行われる、9月度例会～全集中！参つの呼吸で連携しよう！！～を開催するにあたり、組織の絆確立委員会の「大野勝輝」委員長にインタビューを行いました。仲間との連携を深めるために考え抜いたその手法とは！？大野委員長らしき全開の例会です！



組織の絆確立委員会
委員長 大野勝輝 君



質問：9月度例会はどのような内容になるのでしょうか？

大野：まず事前取組にて、卒業会員に贈呈するモザイクアートをメンバーで協力して製作します。そして例会当日には『言葉を繋いで協力しよう！』と題し、伝言ゲームをしていただきます！

質問：伝言ゲームでは幅広い年代で構成されたグループを結成し、協力と連携を促すとお聞きしています。その意図はなんでしょうか？

大野：入会浅いメンバーと経験豊富な本年度卒業会員が協力、連携することで組織として新たなコミュニケーションが生まれます。それと同時に、共に団結し達成感を分かち合うことで、組織としての強い絆を育みたいと考えております。

質問：本年度は昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響で、どうしてもメンバー間の関わりが薄くなりがちです。そういったところにも注目しての今回の設えということですね。

大野：その通りです。彦根青年会議所という組織はメンバー同士の関わり、絆が必要不可欠です。その担いを任されているのが当委員会の担いですからね！かならず成功させてみせます！

質問：心強い言葉ですね！期待しています！最後に本例会に向けて大野委員長の意気込みをお聞かせください。

大野：組織の絆確立委員会では2月度例会のスポーツ交流を通し、組織の一体感をメンバーに感じていただきました。今回はそこからステップアップし、組織の連携を深めます！今後メンバーの一人ひとりが「いきいき」と活動に従事するための契機として、9月度例会をしっかりと執り行わさせていただきたいと考えております。メンバーの皆さま、乞うご期待ください！

一心発起！ TAKE ACTION！

連載記事「一心発起！TAKE ACTION！」では、地域（彦根市、米原市、多賀町、甲良町、豊郷町、愛荘町）の活性化に繋がるACTION！を起こしている組織内外の人物や組織に取材を行い、12ヵ月に渡り記事を掲載していきます！8回目となる今回は「Shiga Eats（シーガーイツ）」、代表の北村喜史氏にお話を伺いました。ただ料理をデリバリーするだけではない！地域への想い溢れる北村氏とその活動に着目しました！

質問：まず初めに「Shiga Eats（以下、シーガーイツ）」の事業内容を教えてください。

北村氏（以下、北村。敬称略）：北は長浜市から米原市、彦根市、多賀町を配送エリアとして（配送エリアの詳細はホームページをご参照ください）、主に料理のデリバリーを行っております。スマホで簡単にご注文いただけますよ。

質問：滋養ではあまり目にしないフードデリバリーですが、なぜこの事業をされようとお考えになられたのですか？

北村：滋養でデリバリーという新たなビジネスチャンスという観点もありますが、やはり「地域のために」という想いが強くあります。

質問：フードデリバリーが地域貢献に繋がるということでしょうか？

北村：私たちシーガーイツでは「デリバリーで地域をまるっと助け合い隊」という想いを掲げております。例えばコロナ禍により元気を無くした地元の飲食店を盛り上げたい。子育て中のママさんを助けたい。未来ある子どもたちをお応戦したい。そういった想いが私たちの活動を後押ししていますね。

質問：確かにこのコロナ禍において、デリバリーサービスは地域の飲食店を助けるだけでなく、外食を避けている方や、外出が難しい母親たちの強い味方になりますね。3つ目の「未来ある子どもたち」を応援したい、とはどういう意味ですか？

北村：Shiga Eats基金というものを設立しています。ご理解とご協力をいただけるお客様に対して、配送料に対して少し金額を上乗せするという形で基金を募り、地域の子どもたちのためになる事業をさせていただくというものです。



Shiga Eats 代表
北村 喜史 氏



質問：具体的には何をされているのですか？

北村：第一弾として絵本「えんとつ町のプペル」を地元の図書館、小学校へ寄付したいと考えております。これからの地域を、未来を作っていくのは子どもたちです。彼ら彼女らのために私たちにできることから何か始めたいと考え基金を募らせていただいております。

質問：素晴らしい活動ですね。第一弾ということは今後は別の展開も視野に入れておられるのでしょうか？

北村：そうですね。ただそのためには多くのお客様にご注文をいただき、ご理解とご協力をさせていただく必要があります。もっと多くの地域の人々にシーガーイツを知っていただき、是非ともご注文をいただければと考えております。

質問：数多くの魅力的なお店と連携をされておられるので、きっとこれから注文が増えると思います！（注文できるお店、メニューはホームページよりご確認ください）

最後にシーガーイツの今後の展望をお聞かせください。

北村：最終的にはフードデリバリーだけではなく、食事に関するポータルサイトを目指したいと考えています。お店の情報だけでなく、テイクアウトや、お店の予約など。シーガーイツのサイトを除けば、その地域の飲食にまつわる全ての事が事足りるような、そんな事業に成長させたいと考えております。結果として地域の皆様の助けとなるようなものになれば、幸いです。是非ともご注文、お待ちしております！

<https://shiga eats.net>



Shiga Eats



発見！ひこねの魅力体験記！

連載記事「発見！ひこねの魅力体験記！」では、2市4町にある魅力スポットを彦根青年会議所メンバーが訪れ、体験した内容を記事とすることで、地域の知られざる魅力を紹介していきます。

8回目となる今回は8月3日～5日に多賀大社で開催された「万灯祭」！
滋賀県は多賀町の夜を照らす無数の灯。幻想的な空間を体験してきました！

2021年8月3日～5日の3日間、滋賀県は多賀町の夜を最も明るく照らす日となります。多賀大社で毎年開催される夏の風物詩「万灯祭(まんとうさい)」です！

8月3日の薄暮、杉坂山(ご祭神降臨の地)で御神火祭が行われ、浄火が古式により切り出されます。麓の調宮(ととのみや)神社を経てご本社に運ばれると、約1万2千個の提灯に一齐に明かりが灯されます。参道の正面から見ると、遠くまで連なる提灯の美しさに息を飲みます。

多賀大社の御祭神は、数々の神をお産みになられたといわれる伊邪那岐(いざなぎ)と、伊邪那美(いざなみ)の大神様です。



生命の神様であることから延命長寿、縁結び、厄除けの神様として信仰を集め、全国より年間約170万人が訪れる観光名所。お正月の初詣も有名ですが、万灯祭での輝きは多賀大社の魅力を一層高めてくれます。

例年、万灯祭の期間中は、様々なイベントが催されていますが、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮してイベントは中止…。出店の数も限られた形での開催となりましたが、それであっても魅力溢れる祭りであることは一度足を運べば必ずわかるはず。見る者を感動させる多賀大社、そして万灯祭は間違いなく地域の魅力スポットでした！
来年は例年通りの開催ができることを多賀大社に祈りつつ、皆様のお越しを是非お待ちしております♪

近畿地区シニア大会 彦根大会 チャリティコンペ

2021年7月3日、近畿地区大会彦根大会が開催されているなか、別の大きな大会が彦根で行われていました。近畿地区内全てのOBを対象に開催される「近畿地区シニア大会 彦根大会 チャリティコンペ」です！！

例年、OB間の親睦と現役支援を目的として開催されている本大会。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、ハーフコンペ形式への変更、ゴルフ終了後の大々的な表彰式は中止するなど、状況を配慮した形で開催がされました。近畿地区大会 彦根大会の開催においてもOBの方々より多大なご支援をいただきました。本当にありがとうございました！



事業・例会案内

2021年 9月 6日 : 9月度例会～全集中！参つの呼吸で連携しよう！！～
2021年 9月11日 : 第51回 滋賀ブロック大会大津大会

